

2021

発行日 毎月1日 通算発行 425号

9



協会報



石川県土木部だより
建設業の働き方改革の推進について
～いしかわ土日おやすみモデル工事・ICT技術の活用～
石川県土木部監理課技術管理室



《石川の工芸シリーズ④》

石川県立美術館蔵

なみうさぎまきえこなんす
波兔蒔絵小筆筒

なかの こういち
中野 孝一【昭和22(1947)年一】重要無形文化財保持者(蒔絵)

制作年/平成7(1995)年 サイズ/幅14×奥行23.5×高17cm 技法/蒔絵
箱の五つの面を、ウサギたちが自在に跳ね回り、軽快な動きを見せている。背景には波と月が巧みに配され、童話的な空間がほほえましい気分をたたえている。作者は自宅でウサギを飼い、その仕草や動きを飽くことなく眺めながら研究したという。熟練した蒔絵の技法を用い、伝統的な琳派の装飾性や絵巻物の次々と展開する画面構成を、現代的な感性で活かした作者の代表作の一つといえる。(石川県立美術館HPより)

“未来”を創り“ふる里”を守る建設産業

発行所 ● 一般社団法人

石川県建設業協会

〒921-8036 金沢市弥生2丁目1番23号
TEL (076) 242-1161(代) FAX (076) 241-9258

URL: <http://www.ishikenkyo.or.jp/>

CONTENTS

2021

9



《石川の工芸シリーズ④》
なみうきぎまきえこだんす
波兔時絵小筆筒
中野 孝一(なかの こういち)

1 石川県土木部だより	
建設業の働き方改革の推進について ～いしかわ土日おやすみモデル工事・ICT技術の活用～	
石川県土木部監理課技術管理室	2
2 雇用改善コーナー	
現場見学会感想文(石川県立小松工業高校)	4
現場見学会感想文(石川県立羽咋工業高校)	6
3 地区協会コーナー	
～ 建設業へようこそ ～ 建設業協会と小松工業高校生徒(建設科1年生)との体験学習・意見交換会	
(一社)小松能美建設業協会	8
4 今月の「輝き！」さん No.78	
株式会社麴香重機建設 麴香巨視さん	9
5 協会だより	
常任理事会の開催	10
北陸地区建設業協会専務理事・事務局長会議の開催	10
新型コロナウイルスワクチン職域接種を実施しています	11
委員会の開催	11
土木委員会	
地区協会との意見交換会の開催	11
建築委員会	
石川県土木部建築住宅課、営繕課等との意見交換会の開催	12
広報・研修委員会	
企画部会の開催	13
建設青年委員会	
女性部会 正副部会長会議の開催	14
担い手確保・育成等特別委員会	
全体会議の開催	14
安全・環境対策特別委員会	
建設環境部会の開催	14
建設技術研修所	
2級土木施工管理技術検定試験(1次・2次)受験対策模擬試験講習の開催	15
6 石川県土木施工管理技士会だより	
JCMセミナーの開催	15
7 業界時報	
労働災害発生状況	16
令和3年度 建設工事受注高調(元請)	16
8 会員の異動	17
新社長紹介	17
9 県協会からのお知らせ	18
10 地区協会からのお知らせ	19
11 関係機関からのお知らせ	
石川県総務部税務課より	
全国不正軽油撲滅強化月間について ～石川県不正軽油撲滅対策協議会・石川県からのお知らせ～	19

石川県土木部だより

建設業の働き方改革の推進について ～いしかわ土日おやすみモデル工事・ICT技術の活用～

石川県土木部監理課技術管理室

1. はじめに

建設業は、社会資本整備を支える担い手であるとともに、災害復旧や除雪など、県民の安全・安心の確保を担う「地域の守り手」として重要な役割を果たしていますが、近年では、就業者数の減少や高齢化による将来の担い手不足が大きな課題となっており、建設業の働き方改革が極めて重要となっています。

このため本県では、将来の担い手確保に向けて、「いしかわ土日おやすみモデル工事」による就業環境の改善や、ICT建設機械を活用した建設現場の生産性向上など、建設業の働き方改革に取り組んでおり、本稿ではその取組についてご紹介します。

2. いしかわ土日おやすみモデル工事

(1) これまでの取組

原則、土日を休日とする「いしかわ土日おやすみモデル工事」については、平成27年度から導入しており、昨年度は金額要件を廃止し、過去最多となる1,205件のモデル工事を実施したところです。

モデル工事では、実施件数の拡大を図るため、週休2日の確保を条件とする「発注者指定型」に加えて、受注者が実施の有無を選択できる「施工者希望型」を導入したほか、週休2日を達成した場合は工事成績評定で加点を行っています。

また、通常より工期が長くなるため、共通仮設費や現場管理費、機械経費を補正するとともに、休日が増えることで工事従事者の収入減に繋がらないよう、労務費についても補正を行っています。

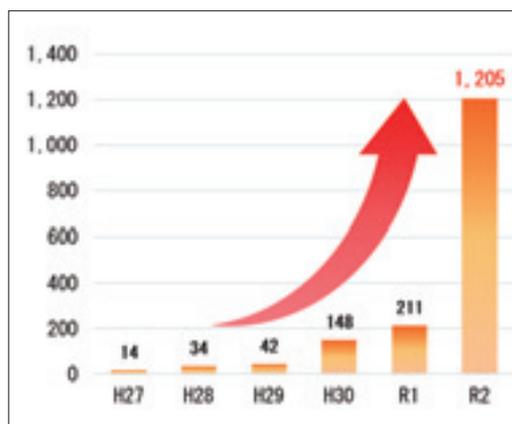


図-1 モデル工事の実施件数

(2) 今年度の取組

今年度からは、受注者がモデル工事に取り組みやすいよう、発注者指定型に加えて、施工者希望型についても、週休2日に伴う補正を必要経費として当初設計で計上することとしました。

なお、施工者希望型でモデル工事を希望しない場合や週休2日が達成できなかった場合は、補正分について減額変更となります。

現在働いている工事従事者や将来の担い手となる若者にとって、建設業がより魅力的でやりがいを感じる産業となるためには、週休2日制の早期実現が急務であり、そのためにも、積極的にモデル工事に取り組んでいただきますようご協力をお願いします。

3. ICT技術の活用

(1) これまでの取組

ICT建設機械を活用したモデル工事については、今後、減少が予想される熟練したオペレータに頼ることなく、より効率的で安全な工事の促進に向けて、平成27年度から導入し、これまで、道路土工や河川土工など順次、対象工種を追加し、昨年度は過去最多となる44件のモデル工事を実施しています。

	H27	H28	H29	H30	R1	R2	合計
道路土工	1	3	11	14	16	27	72
河川土工		2	4	16	10	8	40
舗装路盤工			4	2	7	1	14
砂防土工				3	4	3	10
河川浚渫工					4	4	8
地盤改良工						1	1
実施件数	1	5	19	35	41	44	145

図-2 ICT施工の実施件数

モデル工事では、ICT施工の普及、拡大を図るため、建設機械のリース料や3次元設計データ作成の費用など、必要な経費を適切に設計で計上するほか、ICT施工を実施した場合は工事成績評定で加点を行っています。

(2) 今年度の取組

今年度は、ICT技術をより一層普及、促進させるため、新たな取組を進めています。

[簡易型ICTの導入]

ICT建設機械による施工を必須とせず、無人航空機による3次元測量データを構造物の出来形管理で活用し、建設現場のさらなる省力化を図る「簡易型ICT」のモデル工事を導入しました。



図-3 簡易型ICTの取組（一般国道304号（金沢市））

[現場研修会の開催]

モデル工事の受注者が、ICT施工の工程で必要となる3次元設計データの作成から建設機械へのデータ入力、施工までを一連で実演する現場研修会を、県内5箇所で開催し、工事従事者にICT技術をより身近なものとして体験していただくこととしています。



図-4 現場研修会の開催（木場潟公園東園地（小松市））

4. おわりに

こうした取組を通じて、建設業に対するイメージが新3K（給料がよく・休暇がとれ・希望が持てる）となるよう、引き続き、業界の皆様とも連携しながら、建設業の働き方改革の推進にしっかりと取り組んでいきたいと考えております。

雇用改善コーナー

現場見学会感想文(石川県立小松工業高校)

【見学場所】

国道8号加賀地区改良工事、新石川県立図書館建設工事、北陸新幹線小松駅新築工事、加賀海浜産業道路(手取川橋梁)

○国道8号加賀地区改良工事

私は、加賀地区改良工事現場で働いている方々の一生懸命な姿を見て、土木はやりがいを感じられる職種なのだと感じました。普段授業で行っている安全確認や声掛けなどは、どんな現場に行っても大切になってくることなのだと学びました。

土木工事は少ない時間で施工することができず、バイパスは昭和57年から作っており未だ完成していません。適当に終わらせようとしたら急いで終わらせようとすると、工事の一部を忘れていたり大事故に繋がる恐れがあるため、気が抜けない仕事だと思います。そして、橋脚は目に見えない部分もとても重要なのだと学びました。オールケーシング工法の施工手順として、鉄筋かごを埋め込むという手順があります。そこで使われる鉄筋かごは9m程で1tもの重さがあり、自分たちが授業で使った300kg程の鉄筋と比べて規模が全然違うことに驚きました。U字形ナットが使われている理由として、授業で学んだかぶりをとって鉄筋が壁にくっつかないようにしているということが分かりました。

掘削した深さによって土の硬さや、色、粘土質なのかどうか変わっているということも分かりました。掘削していくと、凝灰岩というとても硬い土が出てきてそこに鉄筋コンクリートを埋め込んでいるということが分かり、自分たちが知っている柔らかい土に埋め込んでも安定して立っていられるのかと疑問に思っていました。この話を聞いて納得しました。

この見学は、自分たちがまだ習っていない工法などを見たり聞いたりすることができてとてもためになり、将来携わる建設業の仕事に役立てる良い経験になりました。(建設科2年)



国道8号 加賀地区改良工事

○新石川県立図書館建設工事

現場に入った瞬間雰囲気が変わった気がしました。理由は、作業をしている皆さんの顔が一生懸命で、図書館を建てたいという思いが伝わってきたからです。

現場の人に説明していただき、さらにすごいと思ったのがデザインです。図書館の外壁がガラスと壁で、ページをめくるイメージを表していると聞いて、外から建物を見たとき本を思い出させる工夫がされていることが分かった。中に入ると、車椅子の方や高齢の方が本を見やすくなるようなスロープが2階の中央にありました。さらに1階には自然に触れられる児童閲覧エリアができるそうです。本を読むそれぞれの年代の方々にも気持ち良く使えるよう考えられていると思いました。天井を見ると鉄骨がトラス構造になっていました。組み合わせがいくつもあり、組み順を工夫し



新石川県立図書館

て建てられたものなのだと思います。地下は200万冊入る電気で動く本棚のようになっていまして。県の重要な資料も保管する場所だともいっていました。全ての階が一体になったような建物は初めて見ました。それぞれの場所が使う人の気持ちや使いやすさを考えた作りになっていて驚きました。

現場の雰囲気を感じるという目的を果たせ、建設業に関わる仕事をしてみたいと思いました。

(建設科2年)

○加賀海浜産業道路

私は、この現場見学を通して2つのことを感じました。1つ目は、「安心」です。手取川架橋はコスパの良い鉄で作られていると聞いた時、壊れてしまわないか、サビついてしまわないか心配でした。しかし、3層のコーティングと地下に50mほど埋め込まれているコンクリートで作られ、橋脚と橋の間のゴムによって橋桁の温度変化による伸び縮みを吸収することで安全だと分かりました。また、10年に一度コーティングをやり直すなどのメンテナンスをしっかりと行って、とても安心だと思いました。

2つ目は、「誰でも練習すればできる」という事です。工事現場のブルドーザやバックホーにはICT技術が推進されていて、コンピューター制御により快適に作業ができるようになってきています。私はこの現場を見学するまで土木という仕事はとても辛くて疲れのたまるものだと思っていました。しかし、ICTが推進されていると知った時驚くと同時に、私でもたくさん練習すれば作業ができると思うと気持ちが軽くなりました。この現場見学を経て、私の土木に対してのイメージが大きく変わりましたし、もっとたくさんの人に土木の魅力を伝えたいと思いました。私自身も現場で働いている人になりたいと思い、これからたくさん勉強して知識を深めていきたいと思いました。

(建設科1年)



加賀海浜産業道路

○北陸新幹線小松駅新築工事

私が現場見学に行き思ったことは、現場見学をさせて頂いた方々への感謝です。私たちの将来のために、仕事を中断して出迎えてくださいました。北陸新幹線の小松駅の現場では、朝礼や終礼を行う場所があり、目標や注意書き、振り返りなどの大きな掲示板があり驚きました。現場責任者の話を聞き、いろんな業種の人一つとなってこの小松駅を作っていると分かり、団結力が必要なのだと改めて思いました。デザインコンセプトの小松駅は、細やかな所まで再現されて作られていると分かりました。そのデザインには、白山をモチーフとしていてきれいで美しいと感じました。他にも、加賀温泉駅、芦原温泉駅、福井駅などがあり、いずれも市民の意見を取り入れながら、委員会が決めていることから色々考えられていると思いました。私も、お客様に満足してもらえるような建物を建ててみたいと思いました。

他にも、地元の伝統工芸品を展示するなど考えられていました。小松駅の完成予定は、12月だと決まっているので私も利用する1人として小松駅を訪れたいと思います。

現場では、1日30名ほどの人が、協力し、建物を建てていて、一生懸命汗を流しながら仕事する姿がカッコいいと感じ、私もその一員になれるように、学校で頑張っていきたいと思います。(建設科1年)



北陸新幹線小松駅

現場見学会感想文(石川県立羽咋工業高校)

【見学場所】

能越自動車道（輪島道路）建設工事、金沢外環状道路海側幹線浅野川橋梁建設工事、石川県立高松病院改築工事、北陸新幹線小松駅新築工事

○能越自動車道（輪島道路）、石川県立高松病院

輪島道路の現場では、ICT技術を用いて最先端の工事が行われていた。また、効率よく作業を進めるため、自分のスマホに電子黒板を入れ撮った写真をまとめていた。ICTを使うことによって、従来の方法ではやらなければならなかったことも省けるようになり、時間もかからなくなったことが分かった。これからは建築の現場でもICTが主流になっていくと思った。高松病院改築工事の現場では、実際の現場をまじかに見ることができた。鉄筋とコンクリートに分かれているのはレントゲンの放射線から守るためだと分かった。また、使われているボルトの色が違うのにもそれぞれ意味があることなど、疑問に思ったことをたくさん聞いたので良かった。今回の現場見学を通して私たちが今学んでいる内容は建築の仕事に就くにあたって大切な内容だと分かったし、知らないことだらけだったので興味を持ったことについて詳しく調べていこうと思った。(建設デザイン科2年 吉田 華)



能越自動車道（輪島道路）



県立高松病院

輪島道路の現場見学会に参加して驚いたのは沢山の重機があったことです。そして、重機には衛星を利用した機能があり、位置や制御を完璧にやってくれるものでした。今までの僕のイメージでは、重機の操作には高い技術が必要であると思っていました。今回、最先端の重機に触れることができ自分も少し練習すれば操作できると思いました。そして将来建設業に就いて重機の操作もしたいと思いました。現場事務所で三次元設計データ作成を体験しました。マウスの操作に慣れていなかったのが難しかったのですが最後までやりきることができて良かったです。現場の皆さんが楽しそうに仕事をしていたので、改めて建設業は素晴らしい職業だと思いました。(建設デザイン科2年 表谷 一冨)



能越自動車道（輪島道路）

○金沢外環状道路海側幹線浅野川橋梁建設工事

海側幹線Ⅳ期区間の現場見学に参加しとても沢山のことを学ぶことができました。その中でも橋の造り方が一番心に残っています。橋の造り方など考えたこともありませんでしたが、どんどんずらして橋を架けることを知りとても面白いと思いました。そして、橋の内部に入らせていただきとても良い経験になりました。橋の中にあんなに真っ白な空間が広がっているとは思いませんでした。デザインコースの生徒もいるということで、橋の手すり、照明の形、色についてもお話ししてくださり楽しく説明を聞くことができました。色が違うだけで印象が全然違って見えると感じました。沢山の質問に親切に答えていただきありがとうございました。(建設デザイン科2年 前田 恵衣)



金沢外環状道路海側幹線 (浅野川橋梁)

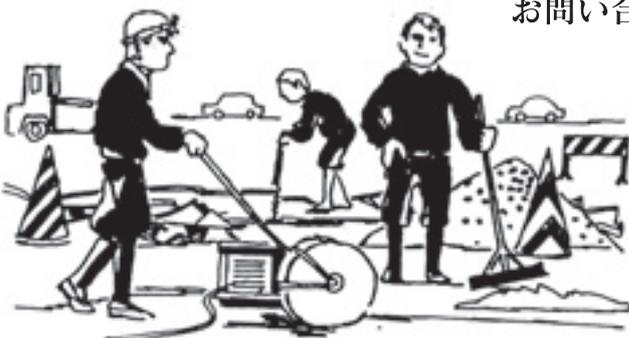
○北陸新幹線小松駅新築工事

今回、実際に工事現場を見学させていただいて工事に携わっている方々のすごさを学ぶことができました。日程や予算が限られている中で、安全面も考えつつ品質の良いものや環境に良いものにしようと工夫を凝らしていることがよく分かりました。その中でも、私が一番驚いたことは品質の工夫です。新幹線の駅に地域の素材を活用していたことを初めて知りました。駅などの様々な人が集まる場所でその地域の素材を使用することはその素材の知名度を上げたり、その土地にさらに関心を持って貰えるのでとても素晴らしい考えだと思いました。また、デザイン面だけでなく、工事の過程で地域に住んでいる人たちが危険な目に合わないよう夜に行う作業など時間帯を考えていてすごいと思いました。初めて工事現場に入って、工事に携わっている皆さんがそれぞれの役割をこなして協力して造り上げていることがよく分かりました。私は将来何になりたいか明確に決まっていますが、皆さんのように人の役に立つものを造れる人になりたいです。(建設デザイン科1年 八野田 静)

不慮の災害事故発生にそなえて

**全建協連総合補償制度
自動車保険**

お問い合わせは・・・・・・・・



石川県総合建設業協同組合

損害保険ジャパン株式会社
損保ジャパンパートナーズ株式会社

TEL 076-231-7787
FAX 076-231-7766

〒920-0919 金沢市南町5-20
中屋三井ビル2F

地区協会コーナー

～ 建設業へようこそ ～

建設業協会と小松工業高校生徒(建設科1年生)との体験学習・意見交換会

(一社)小松能美建設業協会

当協会では、建設業担い手確保・育成事業の一環として、「ものづくりの喜びや達成感が味わえる」といった建設業の魅力を伝えるとともに、高校生の建設業に対する疑問に答えるために平成26年度から若手経営者や技術者と高校生との意見交換会を開催している。

本年度は、建設業において土木と建築の違いはどこにあるのか、建設業とはどんな仕事があるのかなど体験学習を通して、建設の道を歩み始めた1年生38人を対象に学んでいただき、建設業に対する理解や関心を高めるとともに、ものづくりの喜びや達成感が味わえる建設業の魅力を伝え、多くの生徒が建設業に携わる機会を持ってもらうことを目指して開催した。

令和3年7月15日(木)午前8時30分に小松工業高校に集合し、教室や実習室をお借りし、9時から11時50分にかけて実施した。

1. 開会の挨拶 建青会(若手経営者の会)・江口会長
2. 「土木と建築の違い」についての講義
3. 体験学習(テトラポットの波消実験、異なる木材のカンナ削り体験、ドローン及び建設機械操作、VR仮想住宅を体験してみよう)
4. 土木・建築の見学会(新幹線小松駅舎)を振り返り、生徒との意見交換
北陸新幹線小松駅新築工事を担当している同高校出身の(株)トークンの中町克也さんや吉光組の副社長吉光成寛さんを中心に意見交換会を開催
5. 閉会の挨拶 建青会・清水副会長

・生徒たちは4つのグループに分かれて、教室を移動し体験学習をした。

テトラポットによる消波効果を確認



杉、桧、松、桧葉のカンナ削り体験



ドローン操縦の基本を学ぶ



VRゴーグルによる仮想住宅の体験



小松工業高校建設科1年生とスタッフ



意見交換会(アドバイザー2名)

今月の「輝き！」さん
No. 78



株式会社麿香重機建設	じゃこうこうし 麿香巨視さん
所 属：営業部	
年 齢：26歳	

かほく市白尾の株式会社麿香重機建設本社に「今月の輝きさん」を訪ねました。

—はじめに、あなたの会社について教えてください。
株式会社麿香重機建設は、かほく市白尾に本社を置く社員数25名の建設会社です。昭和26年3月創業で今年70周年を迎えました。土木工事がメインで、これまでに金沢大学の環境整備工事や河北潟幹線排水路改修工事、県道の改築工事等を手掛けています。冬期間の県道、市道の除雪作業、凍結防止剤散布も請け負っています。関連会社として産業廃棄物処理等を行う(株)エコマスク、石油類販売等を行う(株)マルニがあります。地域の安全・安心を守り、地域の皆様から必要とされる企業を目指しています。

—社長のご子息であるとお聞きしましたが。
私は弊社の代表取締役である麿香敏信の長男として生まれました。子供のころより父の働く姿を通じて、建設業を身近に感じながら育ちました。しかし、当初から建設業に就きたいという強い思いがあった訳ではありません。大学も法学部に進学し教員免許も取得したのですが、次第に家業である建設業に興味が湧いてきたのです。大学卒業後は大阪に本社がある建設会社に就職し、東京支店で2年間営業職を経験しました。そして昨年3月に実家に戻り、麿香重機建設に入社しました。

—2年目となりますが会社での担当は。

営業部に所属しています。各種の営業活動のほか、国や県、市等の発注者を訪問して情報交換を行うことも大事な仕事です。受注した現場の作業が計画どおりスムーズに進むよう発注者と現場との橋渡し役になればと思っています。

—建設業界について思うことはありますか。

採用活動で学校を訪問する機会がありますが、そこで感じるのには、学生の間で「建設業は3K」というイメージが未だに強いということです。もちろん建設業は外仕事なので暑い、寒いがあります。危険が伴うこともあります。しかし、学生の皆さんが思っている以上に、建設業界は最新の技術を積極的に取り入れている業界です。近年取り上げられているSDGsも直接影響を与えられる仕事です。現場では三次元データの活用やICT建機の導入等により作業の効率化が図られるとともに、安全性も向上しています。環境問題への対策として二酸化炭素の排出の少ない建設機械を用いた施工なども行っています。こうした業界の情報を、SNSや動画サイトで積極的に若者に発信することにより、建設業に対する悪いイメージを払拭していくことが大事ではないかと思っています。

—休日の過ごし方等について教えてください。

休日は、学生時代の友人と一緒にバーベキューや草野球に参加し、近隣のゴルフ場でコースを回るなどしてリフレッシュしています。ゴルフは始めて日が浅いのですが、当面の目標は100を切ることです。

—最後に、就職活動中の若者に一言。

建設業は3Kのイメージが強く敬遠されがちですが、道路や橋、上下水道などのインフラ整備をはじめ災害時の応急復旧対応や除雪作業など、地域の人々の日常生活を守る大切な仕事です。私たちと一緒に誰かのためになる環境で働いてみませんか？
“建設業は思っているほど悪い業界じゃないよ!!”



けんせつ一番星☆

「-Sunset Express-MOVE」毎月第4火曜日 18:00~18:05

エフエム石川で毎回、建設業界で働く業界のホープ「けんせつ一番星☆」の方にインタビューし建設業界の魅力や仕事への意気込みなどに迫ります。

是非お聞きください。

協会だより

常任理事会の開催

開催日時 令和3年8月4日(水) 13:30～15:30
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 正副会長4名、常任理事12名、建設青年委員長、
 専務理事、事務局7名

概要

会議に先立ち、石川県危機管理監室危機対策課長荒木浩一氏から、「防災士の育成について」、石川県県民文化スポーツ部男女共同参画課長加美弘行氏から「企業における女性の活躍推進について」と題し講演をいただいた。

常任理事会では、冒頭、平櫻会長が、「県内では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が止まらず2回目のまん延防止等重点措置の適用となった。旧盆を迎え大変厳しい状況にあるが、各位には改めて感染防止対策の徹底をお願いしたい。」と挨拶。続いて、事務局から下記の議題について報告・説明がなされた。

〈議題〉

1. 今後の主な日程について
2. 会員受注高調べについて
3. 各地区協会の取り組みについて
4. 建設業をめぐる最近の話題について
5. その他



会場



石川県危機管理監室危機対策課長
荒木浩一氏



石川県県民文化スポーツ部
男女共同参画課長
加美弘行氏

北陸地区建設業協会専務理事・事務局長会議の開催

開催日時 令和3年8月31日(火) 13:15～15:00
 開催場所 リモート会議
 出席者 新潟、富山、石川、福井各県の専務理事、事務局長

概要

幹事県である(一社)新潟県建設業協会会長谷川誠 専務理事の挨拶の後、令和3年度北陸地区建設業協会地域懇談会の運営等について説明が行われた。次に各県からの提案議題について説明、調整を行い、北陸地区建設業協会会長会議に諮ることとした。その後、各県が抱える諸問題等について意見交換を行った。



山岸 勇 専務理事

新型コロナウイルスワクチン 職域接種を実施しています

(一社)石川県建設業協会では、新型コロナウイルスワクチン接種について、自治体の負担を軽減し、接種の加速化を図るため、職域接種を実施することとし、これまでに国へ申請するとともに、協会加盟208会員に対し希望を募り、接種開始の準備を進めていました。

先般、厚生労働省から協会事務局に、ワクチンの必要量を確保したとの連絡を受け、9月5日(日)から接種を開始しました。

会場：石川県建設総合センター



1階 受付の状況



7階 接種会場

委員会の開催

土木委員会

◎地区協会との意見交換会の開催

開催日時 令和3年8月5日(木)～27日(金)

開催場所 各地区建設業協会等

出席者 県協会：鶴山副会長、山岸専務理事、正副委員長、懇話会座長・副座長、事務局

地区協会：会長、副会長、土木委員会、土木部会役員、事務局

概要

8月5日(木) (河北郡市土建協同組合)、8月23日(月) (加賀建設業協会、小松能美建設業協会)、8月25日(水) (羽咋郡市建設業協会、鳳輪建設業協会、珠洲建設業協会)、8月26日(木) (七尾鹿島建設業協会)、8月27日(金) (白山野々市建設業協会、金沢建設業協会) の5日間をかけて各地区協会を廻り、国交省金沢河川国道事務所や石川県土木部、市・町で発注している建設工事の課題・問題点をテーマにした意見交換会を開催した。

意見交換会では、入札契約関係や総合評価関係、設計積算関係、施工関係、監督検査関係、改正品確法などに関する問題点や諸課題について活発な意見交換がなされた。また、建設キャリアアップシステムについて、導入目的や導入メリット、国の取組内容、石川県における登録状況などの説明を県協会から行なった後、双方から加入促進に向けた熱心な意見交換が行われた。最後に県協会の鶴山副会長から全体を通して総括的なまとめをして頂いた。

なお、地区協会との意見交換会では出された意見・要望等を早急に取りまとめて、国交省や県土木部、市町の発注者に伝える機会を設けることにしている。



加賀建設業協会



小松能美建設業協会



白山野々市建設業協会



金沢建設業協会



河北郡市土建協同組合



羽咋郡市建設業協会



七尾鹿島建設業協会



鳳輪・珠洲建設業協会

建築委員会

◎石川県土木部建築住宅課、営繕課等との意見交換会の開催

開催日時 令和3年8月2日(月) 10:30～12:00
 開催場所 ホテル日航金沢
 出席者 石川県：3名
 協会：委員長以下役員11名、事務局1名

概要

県側から、令和3年度の建築住宅行政、営繕工事等について情報提供を受けるとともに、協会から、発注見通しの変更等8項目について提案し意見交換した。

1. 県からの情報提供

- 1) 令和3年度の建築住宅行政について
- 2) 令和3年度の営繕工事について
- 3) 令和3年度の営繕工事の注意点について
- 4) 新型コロナウイルス感染症対応マニュアルについて



2. 建設業協会からの提案事項について

- | | |
|--------------------|-----------------------------|
| 1) 発注見通しの変更について | 5) 週休2日制を反映した工期等の設定について |
| 2) 営繕積算方式の活用について | 6) 設計変更について |
| 3) 現場作成資料の軽減について | 7) 調査基準価格（最低制限価格）の範囲の改定について |
| 4) 情報共有システムの導入について | 8) 県有施設の計画的な修繕について |

広報・研修委員会

◎企画部会の開催

開催日時 令和3年8月20日(金) 10:30~11:30
 開催場所 石川県建設総合センター
 出席者 正副委員長3名 部会員10名、事務局4名

概要

高田直人委員長の挨拶に続き、下記事項について審議・報告が行われた。



〈議題〉

1. 協会報9月号の編集計画について
2. 研修所からのお知らせ
 - ・工事監督者講習会（能登・金沢）の開催について
 - ・建設業経営講習会 in 能登2021の開催について
 - ・第43回測量コンテストの競技結果及び表彰式の開催について
3. その他

協会におけるDXの一層の推進及び地区協会と連携したグループウェアの積極的活用方策等について意見交換が行われた。

令和3年 ～交通マナーアップいしかわ～

秋の全国交通安全運動

期間 9月21日(火)～9月30日(木)

9月30日(木)は「交通事故死ゼロを目指す日」

運動の重点

- ◆ 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ◆ 夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上
- ◆ 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底
- ◆ 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

石川県・石川県交通安全推進協議会

建設青年委員会

◎女性部会 正副部会長会議の開催

開催日時 令和3年8月20日(金) 10:00~13:00
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副部会長2名、(株)計画情報研究所2名、事務局2名

概要

「女性活躍リーフレット等」の作成にあたり、掲載内容、配布先、今後の進め方などについて協議を行った。



担い手確保・育成等特別委員会

◎全体会議の開催

開催日時 令和3年8月23日(月) 11:00~12:00
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 正副委員長2名、委員20名、事務局3名

概要

石川労働局、石川県土木部より行政連絡後、令和3年度後半の事業計画、「石川の建設業の雇用と経営状況に関する調査(2021)」アンケートについて審議・報告を行った。



安全・環境対策特別委員会

◎建設環境部会の開催

開催日時 令和3年8月11日(水) 11:00~12:00
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 部会長 以下8名

概要

田上淳一部会長の挨拶に続き下記事項について審議・報告した。

- ・令和3年度の現場見学会の施設、日程等について
- ・今年度の建設発生土処理施設の調査方針について



建設技術研修所

◎2級土木施工管理技術検定試験（1次・2次）受験対策模擬試験講習の開催

開催日時 令和3年8月23日(月)、24日(火)
開催場所 石川県建設総合センター
出席者 27名

概要

2級土木施工管理（1次（学科）・2次（実地））受験対策模擬試験講習を、8月23日(月)、24日(火)、石川県建設総合センターにて開催した。23日は11名、24日は16名が参加した。一日目に模擬試験を実施し、二日目は、森技術士安全コンサルタント事務所の



模擬試験の正解と解説



実地試験の指導

森 光明氏、技術士・コンクリート診断士の中野哲朗氏から、模擬試験の正解と回答率が低かった問題の解説をいただいた。その後、希望者には2次（実地）試験の指導をマンツーマンで行った。受講生からは「大変わかりやすかった。」などの声をいただき大変有意義な講習となった。

石川県土木施工管理技士会だより

JCMセミナーの開催

開催日時 令和3年8月19日(木) 13:00~17:00
開催場所 金沢、小松、七尾
出席者 36名

概要

石川県建設総合センター、（一社）七尾鹿島建設業協会、（一社）小松能美建設業協会の3会場でJCMセミナーを開催した。

講習会は、基礎から学ぶ安全衛生管理をテーマとし、三木労働安全・技術コンサルタント事務所所長の三木 充氏が講義を行った。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンラインによる講習とし、幅広く受講できるよう県内3会場にて開催した。

今回は、金沢会場18名、小松会場10名、七尾会場8名の合計36名が受講し安全衛生管理の基礎を再確認していた。



金沢会場



小松会場



七尾会場

業界時報

労働災害発生状況 ～建設業労働災害防止協会～

署別・業種別件数（令和3年分）

令和3年7月末 速報

業種別 署別	土木工事	建築工事	設備工事	計	前年同期	全産業
金沢監督署	11	(9) 26	4	(9) 41	(4) 29	① 391
小松監督署	4	(5) 7	① 1	①(5) 12	(4) 15	① 170
七尾監督署	3	①(4) 7	2	①(4) 12	①(2) 13	② 72
穴水監督署	4	(3) 4		(3) 8	5	45
計	22	①(21) 44	① 7	②(21) 73	①(10) 62	④ 678
前年同期	20	(10) 27	① 15	①(10) 62		⑤ 560

()内は木建工事 ○内は死者数
対前年同期比の増減 建設業：62件→73件【11件（17.7%）増加】。全産業：560件→678件【118件（21.1%）増加】

令和3年度 建設工事受注高調（元請）

民間

（単位100万円）

	土 木			建 築			計		
	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%
5月分	128	91	140.7%	4,473	983	455.0%	4,601	1,074	428.4%
6月分	107	129	82.9%	2,480	1,145	216.6%	2,587	1,274	203.1%
7月分	243	262	92.7%	1,025	1,289	79.5%	1,268	1,551	81.8%
年度累計	710	932	76.2%	9,887	6,445	153.4%	10,597	7,377	143.6%
元年度累計		1,135	62.6%		6,193	159.6%		7,328	144.6%
30年度累計		1,155	61.5%		9,836	100.5%		10,991	96.4%

官公庁

	土 木			建 築			計		
	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%	令和3年度	令和2年度	%
5月分	2,781	3,535	78.7%	656	984	66.7%	3,437	4,519	76.1%
6月分	5,580	4,789	116.5%	2,049	7,468	27.4%	7,629	12,257	62.2%
7月分	4,876	4,842	100.7%	1,921	1,819	105.6%	6,797	6,661	102.0%
年度累計	16,353	15,482	105.6%	6,023	10,475	57.5%	22,376	25,957	86.2%
元年度累計		16,777	97.5%		8,830	68.2%		25,607	87.4%
30年度累計		12,320	132.7%		2,996	201.0%		15,316	146.1%

合 計（民間+官公庁）

	令和3年度	令和2年度	%		令和3年度	令和2年度	%
5月分	8,038	5,593	143.7%	年度累計	32,973	33,334	98.9%
6月分	10,216	13,531	75.5%	元年度累計		32,935	100.1%
7月分	8,065	8,212	98.2%	30年度累計		26,307	125.3%

※下記の内容が変更となりましたのでお知らせいたします。

令和3年度5月分 官公庁・土木 2789→**2781**に変更 令和3年度6月分 官公庁・建築 2044→**2049**に変更

会員の異動

今回届け出があったのは次の2件でした。

○変更

会社名	変更前代表者	変更後代表者	変更年月日
(株)森井組	時兼 康明	坪根 浩	令和3年6月3日
ナナオ土建(株)	高橋 斉	出見世 哲	令和3年7月27日

なお、変更があった時点で届出頂くようお願い致します。

新社長紹介



株式会社 森井組

所在地 石川県珠洲市若山町火宮7-1
氏名 坪根 浩
就任年月日 令和3年6月3日
趣味 ツーリング

社長としての抱負

この度、代表取締役役に就任しました坪根 浩と申します。

弊社、基本方針『土木工事の施工を通して、顧客の要求事項に応え、満足して頂ける建設物を提供し環境問題が人類共通の重要な課題であることを強く認識し、環境と調和した豊かな社会づくりに貢献する。』先代が取り組んできた志を引継ぎ、地域社会の発展・建設業のイメージアップに貢献できるよう社員共々一丸となって望む決意でございます。

今後ともより一層のご指導ご支援賜りますようお願い申し上げます。



ナナオ土建株式会社

所在地 石川県七尾市佐味町八部40番地1
氏名 出見世 哲
就任年月日 令和3年7月27日
趣味 ドライブ・食べ歩き

社長としての抱負

この度、弊社の代表取締役役に就任いたしました出見世 哲と申します。

コロナ禍の中、安心安全な大会として東京五輪が成功することができたのか分かりませんが、選手からは沢山の感動と勇気、特に卓球混合準々決勝のドイツ戦の大逆転にあきらめなければなんでもできることを改めて教えていただきました。

これから、私も何事にもあきらめず、時代の変化に対応し、地域社会の発展に貢献し信頼される会社づくりと人材育成の確保に熱意をもって挑む決意でございます。

今後ともより一層のご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

県協会からのお知らせ

令和3年9月行事予定

- 9月 2日(木) 女性部会 現場見学会 (北陸新幹線小松駅)
 3日(金) ドローン講習会
 4日(土) ドローン講習会 (金沢市七曲)
 5日(日) 新型コロナウイルスワクチン職域接種
 6日(月) 正副会長会議
 7日(火) 石川県建設業関係労働時間削減推進協議会
 (駅西合同庁舎)
 10日(金) 会報編集委員会 (石川県内)
 11日(土) ドローン講習 (応用) (金沢市七曲)
 12日(日) 経理事務士検定試験
 13日(月) 4級経理事務士特別研修 (～14日)
 14日(火) 広報・研修委員会 企画部会
 土木委員会施工対策部会正副部会長会議
 全国建産連正副会長会議 (リモート)
 16日(木) 石川県土木施工管理技士会正副会長会議
 17日(金) ドローン講習会
 18日(土) ドローン講習会 (金沢市七曲)
 19日(日) 新型コロナウイルスワクチン職域接種
 27日(月) 事務局打合せ
 全国建産連会長会議
 28日(火) 土木委員会親睦ゴルフコンペ (県内ゴルフ場)
 土地改良委員会 第1回技術検討部会
 30日(木) 2級土木施工管理技術検定試験 (1次(学科))・
 2次(実地) 受験対策(模擬試験講習)
 (珠洲建設業協会)

令和3年10月以降の行事予定

- 10月 1日(金) 2級土木施工管理技術検定試験 (1次(学科))・
 2次(実地) 受験対策(模擬試験講習)
 (珠洲建設業協会)
 3日(日) 新型コロナウイルス職域接種
 4日(月) 正副会長
 常任理事会
 6日(水) 石川県景観審議会第2回計画部会 (現地審査)
 7日(木) 建災防 全国大会 (～8日) (京都市)
 17日(日) 新型コロナウイルス職域接種
 18日(月) ゴルフ大会
 (片山津ゴルフ倶楽部 加賀コース)
 3級経理事務士特別研修 (～20日)
 20日(水) けんせつフェア北陸in新潟2021 (～21日)
 (新潟 新潟市産業振興センター)
 25日(月) 安全・環境対策特別委員会 建設環境部会現
 場見学会 (予備日11/1(月))
 26日(火) 北陸地区建設業協会 地域懇談会
 (新潟 ホテルオークラ新潟)
 27日(水) 防災訓練 (午前)
 11月 4日(木) 東日本建設業保証 役員・参与懇談会
 (東京 パレスホテル東京)
 5日(金) 正副会長会議
 8日(月) 全建 労働問題連絡協議会
 (東京 浜離宮建設プラザ)
 12日(金) 税財務講習会
 地区協会合同研修会 (七尾市内)
 13日(土) 石川県板金工業組合創立50周年記念式典
 (金沢 東急ホテル)
 16日(火) 東日本保証事業石川協議会 (KKR ホテル金沢)

「協会報」への随筆等投稿 (お願い)

- ①随筆文字数 400字詰め原稿用紙3枚 (1,200字以上)
 ②投稿の期日 毎月25日頃 (翌月号の編集締切り)
 ③協会報の発行 毎月1日発行
 (毎月10日前後納入、会員送付)
 ④謝礼 投稿頂いた記事について薄謝贈呈

(注) お問い合わせは、
 (一社)石川県建設業協会事務局広報担当
 TEL 076-242-1161 (代) 内線40番

令和4年

- 1月17日(月) 協会・組合同新年会 (ホテル日航金沢)
 2月16日(水) 北陸地方整備局との意見交換会
 10月27日(木) 北陸地区建設業協会 地域懇談会 (富山)

地区協会からのお知らせ

(一社)金沢建設業協会

《行事予定》

- 9月 2日(木) 青年委員会：SDGs 講習会
- 3日(金) 青年委員会：情報発信セッション
- 7日(火) 未来への扉プロジェクト 市長報告
- 15日(水) 土木部会：市実務担当者との意見交換会
(事前打合せ)
- 建築部会：市実務担当者との意見交換会
- 17日(金) 土木・建築 合同ゴルフ大会
- 21日(火) 青年委員会：技術防災セッション
- 24日(金) 青年委員会：幹事会
- 29日(水) ボウリング委員会

《お知らせ》

- 10月 5日(火) 建築部会 視察研修
- 6日(水) マラソンボランティア説明会
- 15日(金) 土木部会：市実務担当者との意見交換会
- 31日(日) 金沢マラソン大会ボランティア

(一社)加賀建設業協会

《お知らせ》

- 10月 6日(水) 監理技術者講習

(一社)小松能美建設業協会

《行事予定》

- 9月 8日(水) 監理技術者講習
- 11日(土) 梯川ゴミ拾いボランティア活動

(一社)白山野々市建設業協会

《行事予定》

- 9月10日(金) 親睦ゴルフコンペ
- 下旬 理事会

(一社)羽咋都市建設業協会

《行事予定》

- 9月 7日(火) 役員会

《お知らせ》

- 10月中旬～ 第17回「小学生の見た建設の絵」
入賞作品の審査会及び展示会開催
農林工事安全パトロール (予定)
- 下旬

(一社)七尾鹿島建設業協会

《行事予定》

- 9月下旬 七尾市建設部と協会土木委員会との意見交換会

(一社)鳳輪建設業協会

《行事予定》

- 9月30日(木) 奥能登土木総合事務所との意見交換会

(一社)珠洲建設業協会

《行事予定》

- 9月 8日(水)、15日(水)、29日(水)
飯田高校 インターンシップ
- 15日(水) 監理技術者講習

関係機関からのお知らせ

石川県総務部税務課より

全国不正軽油撲滅強化月間について ～石川県不正軽油撲滅対策協議会・石川県からのお知らせ～

10月は全国不正軽油撲滅強化月間です。

不正軽油(※)は、刑罰をともなう重大な犯罪です。不正軽油の製造、販売、使用はもちろん、不正軽油に使用されることを知りながら材料を提供・運搬した人、不正軽油を製造する場所を提供した人なども重い罰則が適用されます。

不審な業者や施設などの、不正軽油に関する情報をお寄せください。

※「不正軽油」とは、主に灯油やA重油を不正に混ぜて、軽油と称して流通しているものです。

不正軽油は、軽油引取税の脱税にとどまらず、環境汚染の原因にもなっています。

また、石油製品販売業、運輸業、建設業等の公正な市場競争を阻害します。

フリーダイヤル 0120-797623 (な くなろーふせい)
 ファックス番号 076 (225) 1275
 メールアドレス keiyu110@pref.ishikawa.lg.jp
 ホームページ www.pref.ishikawa.lg.jp/zei/huseikeiyu/

